

## 第2回内山下構造検討委員会議事要旨

### 議 事 要 旨

#### 【日時及び場所】

日 時 : 平成30年3月2日(金) 13:30~14:30

場 所 : 内山下地区現地

#### 【出席委員・オブザーバー】

委 員 : 稲田 孝司(岡山大学 名誉教授)

オブザーバー : 柴田 英樹(岡山県教育庁文化財課 課長(代理) 総括副参事)

#### 【内 容】

##### 1. 現況石積み護岸のトレンチ調査(3箇所)の現地確認

- ・3箇所のトレンチ調査の結果、現況石積み下端部に胴木はなく、護岸高 TP+0.4m 程度でほぼ一定であることを確認いただいた。

##### 2. 現地視察後の意見

- ・石積みの基礎の確認は、今回のトレンチ調査で問題ない。今後、改修方法を決定した後、文化財の本調査を行う際には、下記の要所箇所の調査が必要である。

①No19~No20 付近 : 内堀の通水施設の有無の確認

②No22+7 付近 : 弓櫓の石積みの角部(基礎の確認)

③No25 付近 : 本丸への入口付近

⇒本調査時には調査箇所を事前に確認頂いた上で調査を実施する。

- ・第2案の引き堤案は、築堤盛土が堤内地の史跡に大きくかかるため、影響が大きく困難であろう。

以 上